

# PedMIDAS (日本語版)

Ver1.1

あなたの頭痛について質問します。  
この結果で頭痛がどれだけあなたの日常生活に支障をきたしているかを知ることができます。

過去3ヶ月の間にあったすべての頭痛について、以下の質問に教えてください。

「正」「誤」を答えられない日は、推測でも結構です。

該当する出来事がなければ、0「ゼロ」と記入します。

1.	過去3ヶ月の間で、頭痛のために学校を完全に休んだ日が何日ありましたか？	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
2.	過去3ヶ月の間で、頭痛のために学校を遅刻、早退した日は何日ありましたか？ (質問1で答えた日数は入れないでください。)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
3.	過去3ヶ月の間で、頭痛のために学校での勉強がいつもの半分以下しかできなかった日は何日ありましたか？ (質問1、2で答えた日数は入れないでください。)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
4.	過去3ヶ月の間で、頭痛のために家庭での物事(例えば 雑用、宿題など)を行えない日は何日ありましたか？	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
5.	過去3ヶ月の間で、頭痛のために他の活動(例えば 遊ぶ、外出する、スポーツをするなど)を行えない日は何日ありましたか？	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
6.	過去3ヶ月の間で、活動に参加する事は出来たものの、あなたの能力の半分も力を発揮出来なかった日は何日ありましたか？ (質問5で数えた日数は入れないで下さい。)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
PedMIDAS の合計得点は何日ですか？			合計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
A.	過去3ヶ月の間で、頭痛のあった日は何日ありましたか。(頭痛が1日以上続いた場合は、それぞれの日を1日と数えて下さい。)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日		
B.	頭痛の程度について、0～10点で採点するとすれば、平均何点でしたか？(この場合、全く頭痛がなかった場合は0点、これ以上ないくらい痛かった場合を10点とします。)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	点		

## ● PedMIDAS評価のしかた

質問1～6に対して、あなたが記入した日数を合計し、スコア票に照合して支障度を評価します。

PedMIDASのスコアは、重症度に応じて以下の4段階に分類されます。

評価段階	定義	スコア(合計日数)
I	日常生活に支障まったくなし、またはほとんどなし	0～10
II	日常生活に軽度の支障	11～30
III	日常生活に中等度の支障	31～50
IV	日常生活に重度の支障	51以上

質問A、Bをも含む全ての回答結果を評価することにより、頭痛による日常生活への支障度のみならず、重症度をも確認できる仕組みになっています。

PedMIDAS 日本語版は、Cincinnati Children's Hospital Medical Center (2001年)作成の PedMIDAS をもとに、MIDAS 日本語版(日本頭痛学会理事長 坂井文彦先生監修)を参考にして、小野市民病院 小児科安島英裕が作成しました。

2010年9月